

# Greeting ご挨拶



## アンサンブル・フェスティバルは輝く結晶

才能教育研究会会長 中嶋 嶺雄 (国際社会学者)

才能教育研究会の有志によって続けられてきた恒例のアンサンブル・フェスティバルが今回 15 回という節目を迎えられたことに敬意を表し、心からお慶び申し上げます。スズキ・メソードで学ぶ生徒さんにとって、アンサンブルの楽しさと重要性は格別なものだと思います。そのことを強く自覚された指導者の先生方がそれぞれの合奏団を組織し、指導されて、今日まで見事な演奏を続けてこられました。才能教育研究会の隠れた結晶だったと思います。実は私もお誘いを受け、この間何回か「中嶋嶺雄とその仲間たち」と称して OB・OG 仲間の演奏をさ

せていただきましたが、今回は才能教育研究会としてこのコンサートの場をお借りし、懸案の本会 OB・OG 会発足コンサートも一緒に催すこととなり、本当によかったですと思います。

本日は豊田耕児・芸術監督指揮のドヴォルザーク「弦楽セレナード」や本会出身のヴァイオリニスト渡辺玲子さんを独奏者に迎えての「四季」(春)の演奏もありますので、大いに楽しみにしております。私も「カノン」と「花の街」を社会人の方々と一緒に弾かせてもらいますので、ぜひ聴いてください。



## 現在あることへの感謝と恩返しの気持ちを込めて

スズキ・メソード OB・OG 会 (仮称) 木村 眞一

スズキ・メソード OB・OG 会(仮称) 発起人の一人としてご挨拶申し上げます。

鈴木鎮一先生が提唱された才能教育は、昭和 21 年に第 1 期生を送り出して以来、今日まで国内で 30 万人を越す OB・OG を数えるに至りました。

戦後の荒廃した日本の社会にあって鈴木先生は西歐音楽を楽しめる子どもたちを一人でも増やし、子ども自ら楽器を奏して音楽を楽しむ、そしてその演奏は、反復継続することにより誰でも上達する、「人は環境の子なり」「どの子も育て方ひとつ」を掲げて幼児教育の革命を引き起こされたのです。以来、豊田耕児先生、中嶋嶺雄先生が先頭に立たれ、

才能教育のもう一つの側面として「生涯学習」を掲げられました。このような中で私ども OB・OG は自らを育ててくださった鈴木先生、支部の各先生、そして両親に感謝を捧げつつ、現在学ぶ子どもたちへの支援、「心のふるさとキラキラ星」を共有する仲間としてともに集い、才能教育の過去、現在、将来へと思いをめぐらせることができれば幸甚と存じます。

私事で恐縮ですが、私は 4 歳から 16 歳まで神奈川支部船橋孝昌先生に師事し、現在でもヴァイオリンを弾く楽しさは忘れておりません。正に OB・OG 各位が現在あることへの恩返しとして新たな活動を始めることをご提案する次第です。

第15回 スズキ・メソッドの  
子どもたちによる  
アンサンブル・  
フェスティバル

&



Suzuki Method

OB・OG 会 (仮称)  
発足コンサート

2010

5/16 (Sun)

12:30 開場 13:00 開演

国立オリンピック記念青少年総合センター 大ホール

主催：社団法人才能教育研究会・フェスティバル委員会  
協力：OB・OG会（仮称）設立準備委員会